

3年連続実施!!

「スマートシティ都留」を目指して。。。市民参画による事業仕分けを実施しました

10月3日(土)

に約90名の参加者が集まる中、

市役所3階大会議室にて「市民参画による事業仕分け」を実施しました。当日は

午前8時30分から午後3時30分まで、市民の生

活に直結する9つの市の事業について、「構想日本」の協力を得て仕分けを行いました。

今回で3年連続の実施となりましたが、仕分け人などからの的確な意見・質問に対し、職員も現状の課題などを包み隠すことなく受け答えを行いました。仕分け結果は、不要2事業、新しい公共空間へ「民間委託などへ」1事業、市の仕事「見直し」4事業、市の仕事「現状推進」2事業となりました。

※ただし、仕分け結果は、市の最終判断ではありません。

今後は、この結果を踏まえ、市民と行政が担う公共サービス「新しい公共空間」の形成に向け、地域で出来ることは地域で、民間で出来ることは民間でというように事業の振り分けを進め、スリムで効率的な行財政経営と質の高い市民サービスの提供を図っていきます。

事業仕分けの詳細については、市ホームページ



事業仕分けの様子

ページまたは、政策形成課、各地域コミュニティセンター、市立図書館でご確認ください。また、仕分け結果に対するご意見などがありましたら、お問い合わせください。問合先 政策形成課 企画担当

今、注目の「事業仕分け」とは

最近テレビでもよく聞く「事業仕分け」とは、平成14年に政策シンクタンク「構想日本」が中心となって始め、国や自治体が実施する事業(仕事)について、その必要性や実施主体、より効率的な方法などを公開の場で議論し、その場で結論を出していくという手法です。



事業仕分けの意義を説明する「構想日本」の伊藤さん

注目されている理由とは

この度、政府は税金の無駄遣いを洗い出すため、首相や大臣などをメンバーとする「行政刷新会議」を新たに設置しました。その中に「構想日本」代表の加藤さんが事務局長として、伊藤さんが参事官として参加しています。「行政刷新会議」においても「事業仕分け」が、ムダを削減し財源を捻出する切り札となりそうです。

第18回 増田誠大賞 受賞者決定

増田誠大賞も今回で18回を迎えました。今年も数多くの作品が寄せられ、応募総数485点の中から審査の結果、120点の入賞作品が選ばれました。

一般の部

大賞

瀧本 行雄 「波濤」

市長賞

椎名 恭子 「幸せな食卓」

議長賞

藤本 茂次 「ホームステイ」

教育長賞

川口 真由 「確信」

市長奨励賞

坂本 美香 「水色の風景」

議長奨励賞

中野 麻子 「ギリシャ女神のある静物」

教育長奨励賞

山口 昭美 「五月の風」

市長奨励賞

中西よう子 「甲州もろこし」

議長奨励賞

羽田美恵子 「秋の花たち」

教育長奨励賞

古屋 文太 「海」

市長奨励賞

石渡 友樹 「Sky」

議長奨励賞

古田 節子 「初冠雪」

教育長奨励賞

古屋 誠子 「上高地(田代池)」

小・中学生の部

大賞

伊藤 優里 「香水瓶のある静物」

市長賞

天野 樹南 「ダイヤモンド婚を迎えたおじいちゃんおばあちゃん」

議長賞

石原 由貴 「生命」

教育長賞

山本 桐花 「プール」

市長奨励賞

志村 真哉 「町にUFOがやってきた」

議長奨励賞

中野 誠也 「虫のせかい」

教育長奨励賞

平井 諒 「ショベルカー」

市長奨励賞

奥秋久美香 「コンクール」

議長奨励賞

田邊 泰盛 「サッカーをしたぞ！」

教育長奨励賞

平井 美紅 「あやとり」

市長奨励賞

小山田結依 「かみのなかのわたし」

議長奨励賞

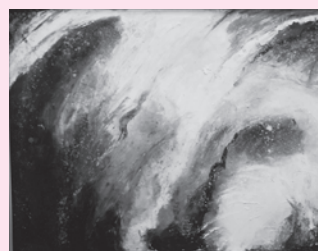
前田 彩 「たのしかったこじょうさい」

教育長奨励賞

宮下 晃長 「よし!! 今だー」



「香水瓶のある静物」



「波濤」